

船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第205号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年5月29日 11時00分ごろ	
発生場所	徳島県徳島小松島港徳島第1区 徳島市徳島沖の洲導流堤灯台から真方位 257° 370m付近 (概位 北緯34° 03.0′ 東経134° 35.6′)	
事故等調査の経過	平成22年9月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{こうえい} 幸栄丸、299トン	
船舶番号、船舶所有者等	132665、幸栄海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底部に擦過傷、プロペラ曲損及び欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、鋼材約700tを積載し、船首約2.2m、船尾約3.6mの喫水で徳島小松島港徳島第1区の岸壁に着岸作業中、平成22年5月29日11時00分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、徳島小松島港徳島第1区の岸壁に着岸作業中、下げ潮時にほぼ満載状態であったことから、浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、徳島小松島港徳島第1区に着岸作業中、下げ潮時にほぼ満載状態であったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	